



沼津市ボランティアニュース No. 309 2016年 6月15日号

<発行> 沼津市ボランティアセンター（社会福祉法人沼津市社会福祉協議会）

〒410-0032 沼津市日の出町1-15 サンウェルぬまづ内

TEL 055-922-1500 FAX 055-922-1502 E-mail info@numazu-shakyo.jp

## 熊本地震復興支援の街頭募金

平成28年4月14日および4月16日に九州地方で熊本県を中心とした震度7の地震が発生しました。この震災への復興支援として、沼津市ボランティア連絡協議会所属の「沼津市災害ボランティアコーディネーター協会」の皆様が、4月23日、4月24日の2日間に渡って沼津駅南口、北口周辺にて街頭募金活動を行いました。

今回の募金活動では、沼津市災害ボランティアコーディネーター協会の会員の皆様が大きな声で募金を呼びかけ、多くの方が募金に賛同していただきました。

街頭募金を行った方々、募金をしていただいた方々のご協力により、23日は382,742円、24日は295,641円の募金が集まり、2日間で678,287円もの募金が集まりました。ご協力誠にありがとうございました。

集まりました募金は静岡県ボランティア協会に送られ、被災地復興支援ボランティアのために活用されます。



## 被災地での復興支援ボランティアへの参加を考えている方へ

熊本県では現在、災害ボランティアセンターにて災害復興支援のためのボランティアの受付を行っています。ボランティア活動を考えている方は、下記の点に注意し、しっかりと準備をしたうえで臨んで下さい。

- |                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| ①ボランティア自身の食事・宿泊場所の準備  | ③交通費・交通手段の確保         |
| ②作業着・マスクなどの携行品・持参品の準備 | ④安全の確保（ボランティア保険の加入等） |

詳しい情報などは、現地の災害ボランティアセンターなどのホームページより確認してください

また、現地に直接ボランティアとして入ることが難しい方は、募金活動により、現地の復興へのボランティアとして参加することが出来ます。募金活動についての詳細も熊本県ボランティアセンターに記載されておりますのでご確認ください。

熊本県ボランティアセンター [http://www.fukushi-kumamoto.or.jp/top/default\\_c3.asp](http://www.fukushi-kumamoto.or.jp/top/default_c3.asp)

※直接被災地のボランティアセンターに電話やメールなどで連絡をすることはお控えください。

## ちよいてつ母さん就任講座（生活支援ボランティア養成講座）

ゴミ捨てや、電球の交換ができないなど、地域にいらっしゃる方の、日常のちょっとした困りごとのあるご家庭にお邪魔し、そのご家庭の困りごとに対して、出来るときに・出来る人が・出来ることをお手伝いしていただくボランティアです。“ちよい”と“手伝う”ことで、地域での暮らしをより良くすることが出来る方を養成します。

- 日時 7月15日（金）13時00分～16時30分  
7月20日（水）10時00分～16時30分  
7月25日（月）13時00分～16時30分
- 内容 7月15日 生活支援ボランティアの基礎 認知症サポーター養成講座 ペットの講座  
7月20日 現役ヘルパーの教える家事講座  
7月25日 ガーデニング講座

参加料 1000円

場所 サンウエルぬまづ・沼津市第一地区センター

対象 全日程参加できる方（女性優先・定員30人）

申込 6月15日（水）からお電話にて（沼津市社会福祉協議会055-922-1500）



## やさしい精神保健福祉ボランティア養成講座 受講者募集！

こころの病気や精神障がいのある人への理解を深めるため、病気の症状や支援の仕組みなど精神 保健福祉について学び、こころの病気や精神障がいのある人を地域で支える人を養成します。

日時 7月12日～8月9日 いずれも火曜日13時30分～16時00分

内容 7月12日（火） ・講義 こころの病気と当事者との接し方  
当事者を支える制度と福祉サービス

7月26日（火） ・事業所の見学実習  
社会福祉法人共生会きさらぎの見学と実習

8月 2日（火） ・病院施設の見学  
医療法人社団静岡康心会ふれあい沼津ホスピタルの見学

8月 9日（火） ・各団体（当事者・家族・ボランティア）の活動について  
談話室こもれび・精神保健福祉会まごころ会・ほのぼの会

場所 サンウエルぬまづ 2階大会議室 ほか

※見学及び実習先にはサンウエルぬまづからバスで移動します。

対象 どなたでも（25人定員）

申込み お電話にて（沼津市社会福祉協議会：055-922-1500）

1回の参加でも興味のある方はご相談ください。



## 平成28年度の保険 加入受付中です

平成27年度に加入したボランティア活動保険は、平成28年3月31日に補償期間が終了しております。平成28年4月1日以降も継続してボランティア活動を行っている場合、改めて加入手続きをお願いします。

また、初めて加入することを検討をされている方は、沼津市社会福祉協議会（055-922-1500）までご連絡下さい。

ボランティア活動保険料	保険料	
	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	300円	450円
天災タイプ (基本タイプ+地震・噴火・津波)	430円	650円



地震・噴火・津波の被災地で活動する場合は、天災タイプにご加入ください。

※熊本などの被災地へボランティア活動に行く場合には、天災タイプにご加入ください。

## 運転ボランティア募集

沼津市社会福祉協議会では、身体に障がいのある方の生活圏の拡大と社会参加の促進を図ることを目的にスロープ付自動車（日産キューブ）の貸し出しを行っています。使用できる方は、車いす使用者等及びその家族で沼津市内在住者並びに沼津市内に所在する福祉団体などです。期間は利用開始日から起算して3日以内としています。

借入者が運転困難な場合、沼津市ボランティアセンターに登録している運転ボランティアに運転を依頼することが可能となっております。現在、新しく運転ボランティアとして登録していただける方を募集しています。移動時に必要な身体介護・介助を行うものではありません。活動していただく際には、はじめにスロープ付自動車の使い方講習を受けていただきます。興味のある方は、沼津市ボランティアセンター（Tel：055-922-1500）にご連絡ください。

## 平成28年度 高齢者、障害者の支援を目的とするボランティア活動に対する助成事業

高齢者、障害者の支援を目的とするボランティア活動への助成です

助成団体名：公益財団法人車両競技公益資金記念財団

締 切：平成28年7月15日（金）17時必着（厳守）

助成要綱・申込書は下記よりダウンロードしてください

<http://www.shizuoka-akaihane.or.jp/archive/03/03ABRWT301U790.asp>

## 4月と5月のボランティア相談状況

4月のボランティア相談状況		5月のボランティア相談状況	
入門	2件	入門	3件
依頼	4件	依頼	4件
学習	1件	学習	4件
その他	4件	その他	2件
合計	11件	合計	13件

毎月第1・3金曜日（10時00分～15時00分）は、沼津市ボランティア連絡協議会役員によるボランティア相談の日です。通常の相談はサンウェルぬまづ2階事務所で沼津市社会福祉協議会職員が受付していますが、この日はサンウェルぬまづ3階ボランティア活動室前が会場になります。どなたでもお気軽にお越しください。

### 沼津市ボランティア連絡協議会とは・・・

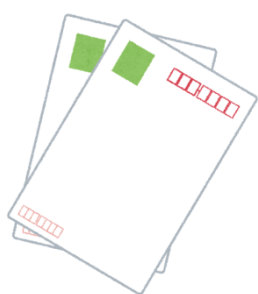
ボランティア活動のつながりを広げていくことを目的に、ボランティアセンターに登録している個人・グループの有志で結成された組織です。交流会や研修会、活動発表会などを開催しています。連絡協議会への加盟をご希望の方は、沼津市ボランティアセンターにご連絡ください。会員になって一緒に活動しませんか？

## ご協力ありがとうございました！

使用済み切手・書き損じハガキ・牛乳パック・各種プリペイドカードなどのお持込み

平成28年4月1日（金）から平成28年5月31日（火）まで

- ◆ 戸田花の会 様 ◆ 日赤奉仕団金岡支部 様 ◆ 大岡保育所 様 ◆ 沼津奇術研究会 様
- ◆ 資産税課 様 ◆ 匿名 様（多数）



沼津市ボランティアセンターでは、使用済み切手、書き損じハガキ、プリペイドカードなどを集めています。使用済み切手は国際ソロプチミスト駿河から「小さな親切」運動静岡県本部を経由して公益財団法人ジョイセフへ、牛乳パックやプリペイドカードなどは沼津市内の社会福祉法人共生会へ、書き損じハガキは沼津市社会福祉協議会にて、それぞれの活動で活用しています。

ご不要のものがございましたら、サンウェルぬまづ2階の沼津市ボランティアセンターへお持ちください。ご協力よろしくお祈いします。

## 次回の「ぺんぎん」は8月15日号です

沼津市ボランティアセンターでは、沼津市ボランティアニュースぺんぎん（偶数月15日頃に発行）に掲載する記事を随時募集しています。ボランティアを募集したい方、自分の取り組むボランティアを知ってほしい方など、記事の掲載をご希望の方は、7月15日頃までにご連絡ください。

